

## 花島公園でバードウォッチング

藤井 佳代(千葉市)

日時:2024年2月10日(土)10:00~12:00 天候:晴れ

参加者:26名(大人26名)、花島公園協力会2名

担当指導員:坂本、山口、小川、伊藤、藤井 他参加指導員:内島

晴れて暖かい土曜日の朝、梅が咲き始めている園内はとても賑やかでした。下見の時にはたくさんいたカワラヒワやムクドリの様子はなく、鳥が少ないのではと心配しましたが、スタート早々、木の上にカワラヒワを発見。みんなで双眼鏡を使って観察しました。そのあと、坂本さんを先頭に、グラウンドのツグミ、梅の花のメジロ、草むらのキジバトやアオジを見ながら池に向かいます。池の手前で、杭の上にいるジョウビタキのメスや遠くの木にとまっているアオサギにも出会いました。

手前の池には…鳥の様子が全く見えません。カルガモもいません。かろうじて飛んできたアオサギを観察していると、そこに現れたのはカワセミです。向こう岸の木にとまってくれたので、望遠鏡でも観察できました。ここで、用意していたカワセミのクイズと解説をしました。子ども向けに作ったものでしたが、熱心に聞いてもらえたようです。奥の池には、数羽のコガモとコサギがいました。ここでは、カモについての解説(山口さん)を、もう少し先に進んで花見川沿いの広場では、椿と鳥の関係のお話し(小川さん)をしました。参加者から、解説がわかりやすくよかったという感想をいただけてうれしかったです。

花見川では、オオバンやハクセキレイ、モズ、カワセミなどが見られました。最後に、とっておきのルリビタキポイントへ。いました！ルリビタキのオスです。一瞬でしたが、出会うことができました。時間になったので、この場所で鳥合わせを行いました。全部で25種類。お天気も良く、たくさんの鳥が見られてよかったという感想もいただきました。

今日の観察会は、大人ばかりで落ち着いていました。30人ほどの大人数でバラバラになってしまうこともありましたが、それぞれのペースで楽しんでいただけたと思います。



カワセミ



ルリビタキ



カモの解説